

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

施設マネジメントの取組状況

(平成19年度の実績)

はじめに

「大学共同利用機関法人自然科学研究機構施設マネジメント・ポリシー」に基づき、本機構が設置する国立天文台，核融合科学研究所，基礎生物学研究所，生理学研究所，分子科学研究所の5つの機関における平成19年度の取組状況を以下のとおり公表します。

国立天文台

クオリティマネジメント

- ・ 研究室使用者の満足度調査を行い，研究室使用者のニーズに合った改善対策の検討を行いました。
- ・ 南研究棟，管理棟改修工事の際，屋上緑化及び雨水の浸透処理を行い，環境に配慮した整備を行いました。
- ・ 良好な施設維持のため，建物別改修履歴台帳の整備を進めました。

スペースマネジメント

- ・ 研究室使用状況，充足率調査を行い，改修工事の計画においてスペースの配分見直しを行いました。また，既存施設における配分見直しも順次行い，会議室等の共有スペースの配分見直しを行いました。

コストマネジメント

- ・ 各工事において省エネルギー型の設備機器（照明，変圧器，空調機，熱交換換気扇，衛生器具，エレベーター）を設置しました。
- ・ 各工事において断熱材，照度・人感センサー照明，節水器具，集中検針装置を設置し，省エネルギー及び維持管理費の縮減に努めました。
- ・ 各工事において，再生材や汎用品を積極的に採用し，コストの最適化に努めました。
- ・ 省エネポスターを作成し，全職員へ省エネルギーの協力要請を実施しました。
- ・ 省エネ診断に基づき，省エネルギー方策を作成し，実施しました。

核融合科学研究所

クオリティマネジメント

- ・昨年度に引き続き，屋上防水，建物外壁，屋外鋼製建具等について，建物修繕年次計画に基づいた修繕等を実施しました。

スペースマネジメント

- ・昨年度に引き続き，施設の有効活用を図りました。実験棟関連では分散していた炉工学研究センターの実験室等を同一の実験棟内に配置し，集約化を図りました。研究棟関連では，再配置を行った結果，新たな部門の研究室や客員研究員室等の確保を図りました。

コストマネジメント

- ・省エネルギー対策として，大型ヘリカル実験棟空調用熱源の冷却水ポンプ2台の運転制御方式をインバーター制御に改修しました。これにより約345,000kwh/年（約570万円/年の運転経費）が削減出来る予定です。
- ・省エネルギー対策として，建物の1階及び渡り廊下の共通通路部分の照明について人感センサーを設置しました。

岡崎3機関（基礎生物学研究所，生理学研究所，分子科学研究所）

クオリティマネジメント

- ・施設の点検評価の一環として，利用者に対する満足度調査及び施設パトロールを引き続き実施しました。これを基にした施設ハザードマップと改修計画を見直しし，改善に取り組んでいます。
- ・引き続き安全の確保のため，手すりの改修，作業環境測定等を実施しました。また，建物の耐震対策については，新基準による耐震診断を再度行うとともに補強計画を見直し，着実な耐震補強工事を進めています。さらに，アスベスト対策については，厚生労働省通知により再調査，再分析を行い，対策を講じました。
- ・研究活動を支援する良好な環境を確保する観点から，構内歩道と車道の段差解消を行いました。
- ・各研究所に防災倉庫を設置し，救助器具や非常食等の備蓄を行いました。
- ・基生研実験研究棟改修工事においては，研究教育の多様化，高度化への対応，安全な施設環境の構築に努めました。また，地球にやさしい施設をめざして，再生材料の使用に努めるとともに屋上緑化を行う等，常に研究者と入念な打合せを行い施設の質の向上に努めています。

スペースマネジメント

- ・引き続き施設整備委員会のもとで，スペースの利用状況調査を行いました。この集計結果をもとに各研究所において，共有スペースの確保，有効利用

されていない部分の見直しを行い，有効活用を図りました。

- ・ 基生研実験研究棟改修工事では，共同利用スペース，若手研究員スペース等を確保しました。
- ・ 生理学研究所の行動様式解析室及び分子科学研究所の機器センター等の実験スペースの再配分を行い，有効活用を図りました。

コストマネジメント

- ・ 引き続き省エネルギー対策として，高効率機器への更新(変圧器，空調機，照明等)，空調設備のインバーターによる最適運転，人感センサーの設置(廊下，階段，便所等)を行いました。
- ・ 省エネルギーに対する啓蒙活動として，毎月の使用量と前年度同月比の比較を行い，教授会議，ホームページ等で公表し，全職員に省エネを呼びかけています。
- ・ 基生研実験研究棟改修工事にあたり，真空ガラスの採用等，新技術の積極的な取り組みに努めました。

【 岡崎3機関とは，愛知県岡崎市に位置する基礎生物学研究所，生理学研究所，分子科学研究所及び共通の研究施設を指し，一体的な施設マネジメントを実施しています。】